

アドレス <http://www.kioicho-rc.jp>

東京紀尾井町ロータリークラブ

KIOICHO WEEKLY Vol. 29-8 No. 1272 2020. 9. 10

国際ロータリー会長 HOLGER KNAACK
ホルガー クナーク

Rotary Opens Opportunities

テーマ ロータリーは機会の扉を開く

* 例会日 木曜日 12:30

* 事務所 102-0083 東京都千代田区麹町3-5

* 例会場 ホテル ニュー オータニ

得水ビル2階202号

* 創立 1992年9月17日(平成4年)

電話 東京03(3265)8597番

* 会長 大竹章裕 幹事 坂田生子

FAX 東京03(3262)5279番

* 会報雑誌委員会 委員長/森田建二 副委員長/佐藤香織・吉岡幸志 委員/今井千晶、熊川貴昭、馬淵知子、山口妙子

9月3日 第7回例会(通算1271回) 会場:麗の間

1. 出席者 会員 54名

ZOOM参加者 1名

司会 山口妙子会員

2. 開会の辞・点鐘 大竹章裕会長

3. 四つのテスト 川端定則職業奉仕副委員長

皆様こんにちは。前回「国際ロータリー会長よりのご挨拶」というメールがございました。その中に4つのテストの事が書いてありましてそれをちょっとご紹介させて頂きたいと思えます。最後の方になるのですが「地域によってロータリーが持つ意味は異なるかも知れませんが私達は皆同じ中核的価値観と4つのテストによって結ばれています。ロータリーが変化しようともこの価値観が変わることは有りません。」という事が書いてありましたので、もしメールお持ちの方がいらっしゃいましたら、もう一度ご一読お願いしたいと思います。有難うございました。

4. ビジター紹介 なし

5. 会長挨拶 大竹章裕会長

ようやく秋の風が感じられるようになりました。着物も昨日から単衣となりました。ただ変わらず暑いので、羽織は紹で勤弁させて頂きます。先日、この着物姿で踊るという椿事がありました。日本舞踊ではありません、クラブバーです。友人に足のステップを教えてもらい31年ぶりに踊りましたら、意外に爽快で副作用として五十肩の右腕が上がるようになりました。何でも新しいことにトライするのは大切なことだと痛感しました。

さて先日、金田さんより会長挨拶の参考になればと、紀尾井町でかつて会長を務めた武岡さんという方のロータリーについて考えを述べた文章を頂きました。なぜこの場に集まるのか?について「友人」という切り口になっていて、深く考えさせられる文章です。

そこでメンバーの皆さんにお願いがあります。紀尾井町ロータリークラブのこの場をもっとよくするため、「会長挨拶のタネ」を寄せて頂けませんでしょうか?



卓話者 金丸精孝会員・小林康和会員

9/10 第8回例会予告

麗の間

9/17 第9回例会予告

PALAZZ00

「医療従事者からのメッセージ コロナ禍に知っておきたい事」

「念ずれば現す」

熊川貴昭会員・馬淵知子会員

飯塚保人会員

私は会長として来年6月末まで、毎週この壇上で話をする権利を持っています。ただし私の考えや価値観を押しつけることが許されているのではなく、皆さんの思いを私というフィルターを通しこの場へ投げかけるということです。「お料理がもっとこうだったら」ということでも結構です。ビーハッピーを感じられるランチに変化させられるかもしれません。

きっと今までも紀尾井町はこうして伸びてきたのだと思います。その原点の話を今日ほうがえます。金丸さん、小林康和さん、どうぞよろしく願いいたします。ここは私達のクラブです、全員の力を合わせて幸せの場を作りましょう。Be Happy! 以上で会長挨拶を終わります。

6. 幹事報告 坂田生子幹事

- ①週報、コーディネーターニュース、炉辺会のご案内、ガバナー月信、配布致しました。
- ②日本の国際ロータリー加盟 100 周年記念切手が 9/18 より郵便局にて発売されます。詳細は控室に掲示しておきますので、御覧ください。併せて目白に有ります日本郵趣協会にて 9/17~9/18 記念切手展が開催されます。こちら控室に掲示しておきますのでご興味のある方はお出かけ下さい。
- ③ロータリー文庫の開館時間が今年度いっぱい、10時から16時と言うお知らせがありました。
- ④今月のロータリーレートは106円となります。
- ⑤本日、例会終了後、第3回定例理事会を開催致します。理事・役員の方はご出席願います。
- ⑥10/5はガバナー公式訪問となります。各委員長の皆様はクラブ協議会へのご出席、ご準備をお願い致します。

7. 委員会報告 親睦活動委員会 浅見 亨委員長

皆様こんにちは。本日2点のご案内を致します。先ず、本日ご案内を配布致しましたが、9月18日(金)18時より深尾会員のお店「ARGO」にて炉辺会を開催致します。会費は1万円となります。皆様と親睦を深めて参りましょう。次に10月22日(木)に夜間例会を開催予定しております。場所は、旧赤坂プリンスのクラシックハウス(旧、旧館)を仮予約しております。後日、ご案内を配布致しますので、宜しくお願い致します。

8. ニコニコボックス報告 小泉 始会員

9. 卓話 「1992年~2020年 東京紀尾井町ロータリークラブ28年前立ち上げの時」

チャーターメンバー 金丸精孝会員・小林康和会員

金丸「皆様こんにちは。私は、金丸精孝(かなまる きよたか)と申します。米へんに青と書いて「きよ」と読みます。どうぞよろしく願い致します。

小林「こんにちは。小林康和です。チャーターメンバーで小林は小林武彦さんと二人おります。ちょっと若い方の小林康和です。どうぞよろしく願い致します。」

金丸「実は、このクラブは東京麹町RCの創立25周年の記念行事として「子クラブを作ろう」という発想のもとに作られたクラブで有ります。そういう事を東京麹町RCが決めたのは、1991年7月1日だそうです。その頃、私がそういう事を知っていたかと言うと全く知りませんでした。ある日突然、新庄勝助さんと言う、昔、麹町で薬屋さんをやっていた方がいらっしゃって、この人と私は、全く面識は無いのですが、突然電話が掛かってきて「ロータリークラブ作るから会員になれ」と。そういう話なのですね。何故、電話が掛かって来たかと言うと、新庄さんの奥様が、今は無くなってしまった永田町小学校という所の学校薬剤師をやっていて、私がそのPTA会長を何年かやっていたので、その関係だけです。実は、凄くその薬剤師の奥様と言うのは、素敵な方で「この人の話ならば乗っても良いかな」という所から始まったのです。

そういう形で入ることを決めた時に、やはり仲間がいた方が良かったらという事で、高校生の時からの仲間である小林康和君に声を掛けたという事で有ります。

小林「そういうことですね。金丸さんとは、高校1年の時から、50数年と言うお付き合いをしております。人生の後半はこのRCが有って、女房より長い付き合いという二人です。

実は、今日、9月3日の木曜日は、我々にとって記念すべき日なのです。丁度、28年前の9月3日の木曜日はまさしく第1回の仮例会を開いた日なのです。仮例会と言うのは、創立記念例会の前に2回開いた、練習みたいなもので、そこで、初めて46名(いわゆるチャーターメンバー)皆、集まったという、その記念すべき日が28年前の今日、という事になります。

金丸「本当に分かっていない人達が集まったのです。私も分かっていなかった。先程、新村さんに話を聞いたら「お前らが俺たちを面接しただろう」と。そんな事、出来るはずないですから、きっと面接の様な夢を見られたのだらうと思っっているのですが・・・。(笑)

只、私共は入って直ぐに会の組織を作らなければいけないという事で、会長を決めなければいけない、幹事を決めなくてはならない、そして、副会長、副幹事、理事を決めて行く事になったのですが、会長と幹事は、既に東京麹町RCで用意されておりました。決まっておりました。

小林「私もロータリーなんて全然知りませんでした。駅前のロータリー位しか(笑)。金丸さんより「こういう団体が有るのだけれども」と言う話で電話が来て「要するに奉仕活動だよ」と言う話だったので、私も小学校から高校までボーイスカウトをやっていたので「奉仕団体?じゃ良いですね」という事で、入っちゃったという事です。」

金丸「それで、私も歯医者さんの小林先生も理事になったのですが、小林康和君は、実は1本釣りされて副幹事にされたのですね。その為に内情も良く分かるようになったけれども、非常に苦勞をされたという実情も有ります。」

小林「なにしろ、会長等は皆20歳位年上でしたので、要するに動きの良いのが必要だという事で、どうも私が選ばれて、その時は、そのまま幹事になるとは思っていなかったのですね。「副幹事って何をやるのですか?」と聞いたら「幹事の補佐だよ」と言われたので「じゃ、分かりました」という事で受けたのは良いのですが、次の年に幹事になるなんて全く思っていませんでした。本当にあの時は色々有りました。

それで、立ち上げの時は、特別代表が東京麹町RCの新庄さんで、その方の麹町に有る薬局のビルが建て替えという事が決まっていたらしく「9階以外は空いているので使って下さい」と言う事でそのビルの2階を事務局としてお借り致しました。(これが「ただより高い物はない」という結果に残念ながらなっていました。)

そこで一応、仮の事務所を作り、準備委員会を立ち上げました。会社を作るのと同じで、備品一つから買い揃えて、電話を引いて、金丸さんからコピー機とか提供して貰ったり、FAX等を用意して、皆さんからもお茶碗などを提供して貰ったりして協力して貰い、事務所を作りました。

金丸「そんな形で事務所が出来、東京紀尾井町RCの概要は出来たのですが、他方で東京麹町RCが、1992年の3月から毎月1回、準備のための打ち合わせが有ると言う事で、我々、呼び出されました。」

小林「そうなのです。毎月、仕事をしないで、ロータリーに専念していました。」

金丸「小林さんは凄く貢献しているのです。実は紀尾井町のバナーは、事実上、彼が無償でデザイナーを使って、提供して(作って)くれました。」

小林「「そうだ、バナーを作らなくては」という事で「小林さん、あなた広告代理店だからお得意でしょう」という事で受けたのですが、結構、これも大変でした。3人のデザイナーに色々案を出させて、3人共に出て来たのが、やはり千代田区に有るので、千代田区の花と言うのは桜ですよ。木は松。それから鳥は白鳥。それで、千代田区のイメージで桜だとか、皇居をバックにした松だとか、色々案は出て来たのですが、やはり私としては、格調高い良い物を作りたいという事で、さんざん練りました。そしたら一人のデザイナーから「この徳川の紋は使えないのか?」と言う話が有ったのです。それで、そのデザイナーが「こういう旗何かに御紋を使って良いのか?」と言う事を全部の諸官庁に問い合わせをしたら「営利を目的としないなら問題は無い」という事で、ご紋が入ったのは格調高いという事で、何たって紀尾井町は、徳川家に近い由緒有る場所ですから、それで、この三葉葵を使う事になりました。最初はこのご紋は真ん中においていたのですが、それじゃあまり面白くないなという事で、ちょっと紋をずらしたのがデザインのポイントなのですが、私がこれでいきたいなと思えば、皆さんもこれで良いという事で、これに決定致しました。私はこれを無償で、奉仕の精神で作らせて頂いたというそういう経緯が有ります。」

金丸「そういう意味ではチャーターメンバーそれぞれに「やはり、奉仕してきた」と言えますね。因みに今は、入会金は15万円ですが、この当時は、25万円でした。実は、我々の会が出来た頃と言うのは、バブルが崩壊して行くそのさなかだったのです。そういう意味では、中々、払ってもその後がきつい、と言う実態が有ったように思っています。」

小林「そういう事で事務所も出来上がって、バナーも決まって、それで創立総会という事で、創立総会と認証状伝達式と言うのが有るのですが、創立総会は、9月17日で認証状伝達式は翌年の4月8日に行われました。その時の映像があるのでどんな感じで行われたか、その様子をご覧頂きたいと思えます。」

全国のロータリークラブでもチャーターナイト(認証状伝達式)をこういう所でやったのは初めてだと思います。普通はホテル等で100~200人位集めてやるのですが・・・。

全国に招待状を出しまして、北海道から広島位迄のクラブから、我々のメンバーを入れて1100人ちょっとの方に参加頂きました。(これは2部の歌舞伎の方につられて来ているという事だと思えます)ですが・・・)

2部の歌舞伎は「浮世柄比翼稲妻」と言う物で、出演者が市川團十郎、中村勘九郎、中村時蔵、こういった人達が出演の歌舞伎でした。本当にこれだけ盛大な認証状伝達式は、無いと思います。」

金丸「今までも無いと思いますし、これから先も出来る事では無いと思います。

我々がこういう色々な経験をして、皆さんに一つ言えることは、今後、もし、子クラブを作るとしたら、会計的にはもっと明快な形で処理をするべきだと思います。」

金丸「又、チャーターメンバーは46名中、19名が新庄さんの紹介ですが、全く無関係の方だけでは無く、例えば垣見さんのお父様は東京麹町RCの初代会長で、その「入れ」と言う一言で入られました。金田さんは御兄様が東京麹町RCのメンバーです。そういう形で結構、麹町との縁が深い方が多かったように思います事を一言付け加えます。」

金丸・小林「時間が足りなく、非常に大雑把な話で申し訳ございませんでした。この先、新村さん等、他の方のお話も有るようですので・・・。どうもありがとうございました。」

10. 閉会の点鐘 大竹章裕会長

9/3お客様 無し

【にこにこボックス】

本日の合計 72,000円 (27件) 累計 737,000円 (214件)

奥寺 邦俊君：子女・孫誕生。今週の月曜日に初孫が生まれました。

谷井 玲君：金丸先生、小林先生、今日は楽しみです！

川端 定則君：妻誕生日。

佐伯美穂英君：小林さん、金丸さんの卓話楽しみにしています。

新村 敏明君：病気全快。

坂田 生子君：台風が近づいています。皆様、注意して下さい。今日は金丸会員、小林会員、卓話楽しみです。

手島 京子君：親睦委員会の皆様、8月28日のオーバカナルのお食事会では大変お世話になりました。楽しかったです。有難うございました。

小林 康和君：石川ヒロ子委員長、卓話に声を掛けて頂き、有難うございました。

深尾 一郎君：台風9号のお陰で今日、例会出席出来ました。(石垣島ダイビングが流れたため)

宗田 裕司君：金丸さん、小林康和さん、紀尾井町RC立ち上げのお話、楽しみにしていました。宜しくお願い致します。

黒田 善孝君：今日から博多出張です。「わたせせいぞろ展」のテーマは「TSUYA男」です。

渡邊 俊一君：小林さん、金丸さん、本日の卓話楽しみにしておりました。宜しく願い致します。

宮地 勝美君：毎日暑いですね。天候不順も続いております。体調管理気をつけましょう。

日高 正人君：金丸さん、小林さん、宜しく願い致します。しっかり勉強します。

浅見 亨君：寸志。

大西太一郎君：金丸さん、小林康和さん、本日の卓話楽しみにしております。

原田 尚彦君：寸志。

金井 繁晴君：金丸さん、小林さん、卓話楽しみにしております。

林 裕人君：寸志。

井上 行央君：寸志。

小島 清治君：金丸様、卓話宜しく願い致します。楽しみです。

金丸 精孝君：寸志。

小泉 始君：寸志。

橋本 吉弘君：金丸さん、小林さん、本日の卓話楽しみです！

中瀬 賀暁君：寸志。

西脇 修君：金丸さん、小林康和さん、ご苦労様です。

山口 妙子君：寸志。

渡邊 藍子君：寸志。

【米山財団寄付】

大竹 章裕君：本日のいにしえスピーチを楽しみにしております。

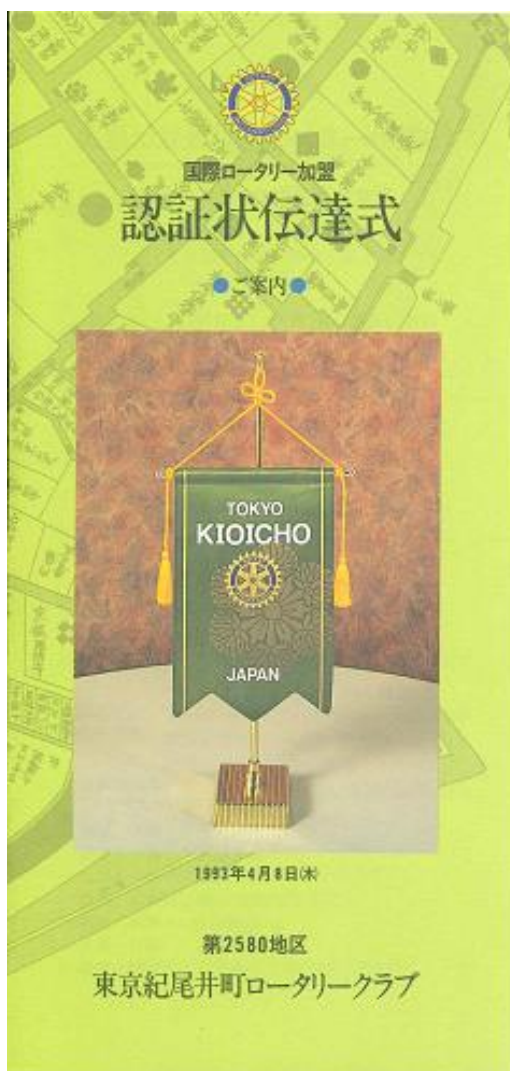
中村ひろみ君：お久しぶりです！今日はドラエモンの誕生日ですよ！

飯塚 保人君：毎日元気で仕事をしています。感謝。

松島 寛君：寸志。

新村 敏明君：寸志。

岡垣 栄治君：その他。



祝賀観劇のごあんない

四月歌舞伎公演

うきよぶかりよくのいなづま
浮世柄比翼稲妻 四幕六場
鈴ヶ森・山三浪宅・箱当

四世輪屋南北 作

出演者



市川 團十郎



中村 甚九郎



中村 阿蔵

ほか

みどころ

『浮世柄比翼稲妻』は、文政六年(1862年)江戸で初演されました。

美しい若衆が多彩な趣向に充ちた立廻りを見せ、輔院院長共衛と名セリフのやりとりを聞かせる「鈴ヶ森」、満月の様を背景に二人の華やかな衣裳を付けた男達が、流麗な美りセリフを演説させる「箱当」というそれぞれ独立しても上演される名場面が含まれている作品です。その前後にも、お家騒動の証を秘めた「初瀬寺」や、ユーモラスな雰囲気「山三浪宅」という興味ある場面が続きます。

團十郎、勲九郎、阿蔵という斬やかな胡蝶れを中心にする四月歌舞伎公演は、花の季節にふさわしい見どころの多い舞台となることでしょう。

認証状伝達式パンフレット